

SUCTION KIT

“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

CZ4A LANCER EVOLUTION X

BLITZ

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

御願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

装着車輛可能車輛と製品の仕様

- 車 名：MITSUBISHI LANCER EVOLUTION X
- 型 式：CZ4A
- エンジン：4B11
- 年 式：2007年10月～
- 製品名称：BLITZ SUCTION KIT
- 製品番号：55700

製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)ブリッツ
- TEL：0422-60-2277
- 住 所：東京都西東京市新町4-7-6
- FAX：0422-60-0066

はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。

重要事項の確認

- 本製品はノーマル車輛を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングKIT、ブローオフバルブ等）を装着されていたり、事故歴のある車輛の場合は本KITの装着ができない場合があります。
- 本製品を装着すると、車輛によりブースト圧の調整及び燃料セッティングが必要になる場合があります。
- 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業はメーカーの発行する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 一般公道での走行は、道路運送車輛法を守って走行して下さい。

■パーツリスト■

サクショパイプ		異径ホースφ65-φ70		ストレートホースφ80		ストレートホースφ32	
	1		1		1		1
ホースバンド(HS-6)		ホースバンド(HS-20)		ホースバンド(HS-44)		ホースバンド(HS-48)	
	2		2		2		2
L型ニップル		ストレートニップル 小					
	1		1				

□組み付け作業手順□

■作業の方へお願い！

- 作業が終了しましたら、本取扱説明書は、必ずお客様に返却して下さい。

■作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。

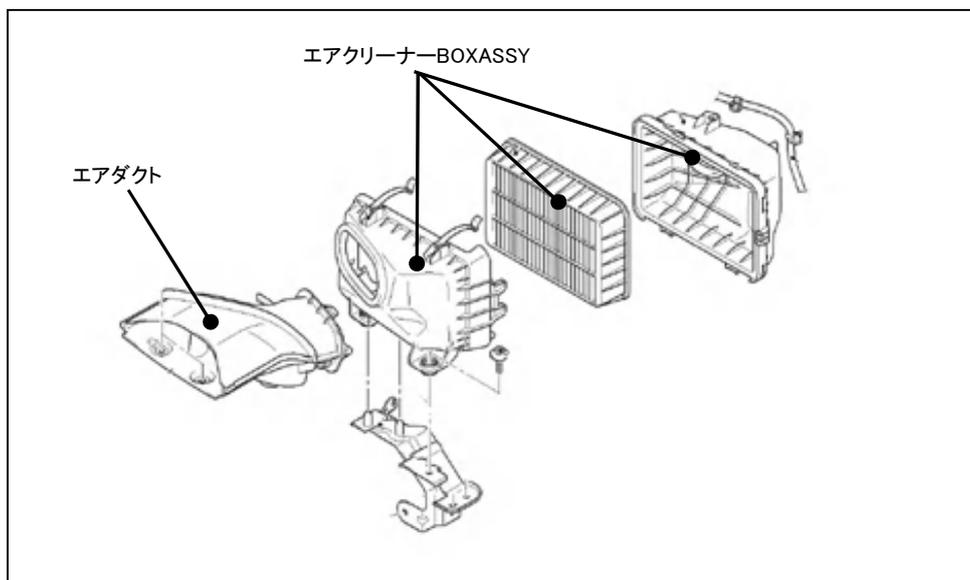
- 純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
- 再使用する純正のガスケット類も、十分に点検して、不具合のある場合は純正品の新品に交換して下さい。

警告 作業中の怪我・火傷

- 装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。

★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

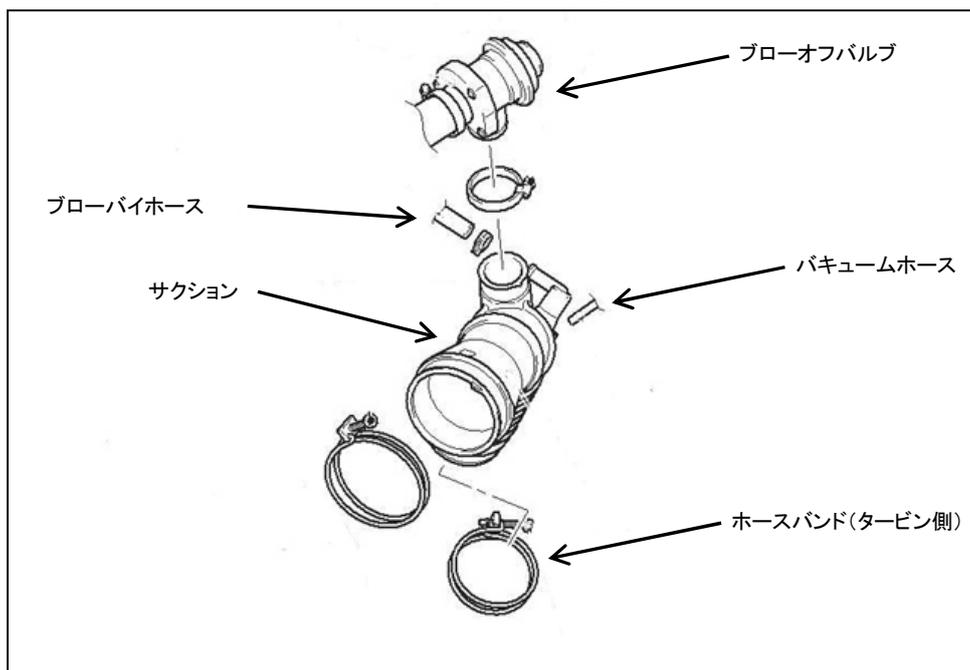
■ノーマルパーツの取り外し■



①エアダクトを取り外します。

②エアクリーナー-BOXASSY を取り外します。

※サクシオン接続部のホースバンドを緩め、エアフロセンサごと取り外します。



- ③サクシオンからバキュームホース、ブローオフバルブ、ブローバイホースを切り離します。
- ④サクシオンのタービン側ホースバンドを緩め、サクシオン本体を車両より取り外します。

■キットの取り付け■



- ①サクシオン本体へ、L型ニップル、ストレートニップル 小を取り付けます。
※必ず、シールテープ等を使用して取り付けてください。



- ②ニップルを取り付けたサクシオン本体を車両へ取り付けます。
異径ホースをタービン入口側へ、ストレートホースをエアクリーナー側へ接続します。
※異径ホース側にはホースバンド HS-44 を、ストレートホース側へはホースバンド HS-48 を使用します。
- ③L型ニップルへブローバイホースを、ストレートニップル 小へバキュームホースを差し込みます。
※ブローバイホースには、ホースバンド HS-6 を使用して抜け止めを行ってください。



- ④ストレートホースφ32 を使い、ブローオフバルブをサクシオン本体へ取り付けます。
ホースバンドは、付属のHS-20を使用します。
- ⑤外したクリーナーBOXASSY、エアダクトを元のように取り付けてください。



以上でK I Tの取り付けは終了です。

■エンジンの始動にあたって■

- 必ず換気のよい場所で行ってください。
- 各部品はしっかりと固定されているか、エアリー漏れはないか確認して下さい。
- 配線・配管の取り回しは、周囲の部品との干渉に注意して下さい。可動部と接触したり、長時間の走行で配線・配管に傷が付いたり、配線ショートを起こしたりすると、最悪の場合はエンジンが破損する恐れがあります。

■必ず確認してください。

テスト走行を行い、各部に不具合がないかどうか、確認して下さい。もし、不具合があるようでしたら、もう一度本取扱説明書をよく読み、各部のチェックを行ってください。

BLATZ